

白河・西郷 広域 シルバーだより

第54号 平成31年 1月31日発行

センター会員数 (平成31年 1月10日現在)

項目	総数	男	女
会員総数	694	453	241
白河本所	378	246	132
西郷支所	137	90	47
表郷事務所	74	50	24
大信事務所	53	36	17
東事務所	52	31	21



撮影：斉藤昭彦会員



シルバーの信頼とは！

理事長 芳賀 憲市

新年明けましておめでと
うございます。

記念すべき平成最後の新年を迎え、会員の皆様方のご多幸とご活躍を心からお祈り申し上げます。

昨年中は、東日本の平均気温を更新するほどの厳しい暑さが続き、西日本の豪雨、北海道地震、台風などの自然災害に見舞われた年でありましたが、会員のたゆまぬ気力・体力・能力によって一定の事業実績を挙げることが出来ますこと改めて御礼と感謝を申し上げます。

さて、現在シルバーセンターを取り巻く情勢は一変しております。

それは、会員不足です。特に入会会員数は昨年度に比べ激減しております。この要因には、民間企業等の労働力不足により国が進め

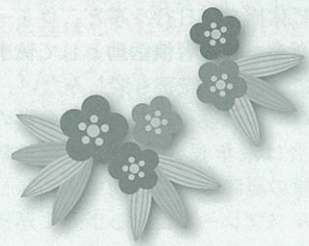
る定年制の廃止・延長や継続雇用策が考えられます。それと、内なる問題として、就業に当たり会員としての自覚や責任感が希薄になっっている事例が一部見られることです。

お客様がシルバーに依頼する仕事に会員が誠心誠意応えることが、信頼の第一歩です。この信頼がなければシルバーセンターは存在出来ません。どんな仕事でも、お客様にとっては大切なこと、重要なことを理解して、お客様が満足することに「生きがい」、「やりがい」を持って頑張りましょう。

そして、最も大切なことは会員の皆さん一人ひとり、シルバー人材センターの代表者であることを決して忘れないで下さい。

会員新年会

平成31年の会員新年会が1月12日(土)「JA夢みなみセレモニープラザ」で、白河市長、西郷村長、市村両議長を来賓としてお迎えし、総勢132名の参加で盛大に開催されました。新年会に先立ち、快フィットネス研究所所長・吉井雅彦氏による「笑う門には福が来る」として、健康づくりの講演が行われました。



互助会親睦旅行

平成30年10月31日から11月1日にかけて「鳴子温泉郷」旅行に総勢45名の会員が参加されました。一ノ蔵酒造・鳴子峡・鳴子温泉・塩竈水産市場・蒲鉾工場を訪れ、皆さん大満足でした。車中のゲーム、トークショー、宴会でのカラオケでは大いに盛り上がり、次回の旅行企画への期待の高まりが、一層強くなりました。今野幹事・山本幹事のお二方、今後ともよろしくお祈りします。



白河市長
鈴木和夫

明けましておめでとうございます。公益社団法人白河・西郷広域シルバー人材センターの皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より、その豊富な経験や卓越した技能、

新年のご挨拶



西郷村長
高橋廣志

新年あけましておめでとうございます。健やかに平成31年の輝かしい新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。昨年中は、村政全般にわたり、格別のご厚情を賜り、厚く御礼と感謝を申し上げます。さて、我が国の高齢化率は、直近の

統計では28パーセントに達し、世界に類を見ない高齢化を経験しています。また、地域社会のつながりの希薄化からくる孤立や貧困などもすでに大きな問題となっております。今後さらに少子高齢化が進み、生産年齢人口の減少に伴う人材不足が懸念されることなどから、国は「入管法」を改正し対応することとしましたが、すぐに改善が図られるものではありません。つまり、この直近の課題に対応しながら地域社会の活力を維持していくためには、高齢者の方々の貴重な財産である技術と経験を十分に発揮できる環境づくりが最重要となっております。その意味におきましても、健康で

働く意欲のある高齢者の代表である皆様、地域の担い手となって活躍いただけるシルバー人材センターへの期待は、今後益々高まっていくものと考えております。本村といたしましても、皆様が地域社会を支えていただく一員として、自発的な就業は元より、地域活動、文化教養活動など、幅広く社会にご参加、ご貢献いただけるよう、高齢者の就業、活動機会の拡大を図るとともに、人生100年時代に、若者から高齢者までの全ての皆様方が、笑顔で輝く人生を送っていただけるよう支援して参りたいと思っております。貴シルバー人材センターにおかれま

しては、会員の皆様が長年培ってこられた技術や経験が的確に生かされるよう、柔軟に環境の要請に応えながら積極的な事業運営に取り組み、本村が進める健康長寿の推進、生きがいづくり、希望を持ち安心して暮らせるむらづくりの一翼を担っていただくとともに、今後も益々充実・発展されますことを大いに期待しております。結びに、白河・西郷広域シルバー人材センターの会員皆様方のご健康とご活躍を心よりご祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

そして知識を活かし、地域の発展にご貢献いただいておりますことに、この場をお借りし、厚く御礼を申し上げます。さて、厚生労働省によると日本人の平均寿命は女性が約87歳、男性が約81歳となり、日本は世界でもトップクラスの長寿国となりました。まさに「人生100年時代」がすぐそこまで来ています。しかしながら、長寿化の一方で少子化も進み、現役を引退する世代が年間220万人を数える中、新たに働き始める世代は年間120万人にとどま

るなど、働き手や地域の担い手不足が大きな課題となっております。AI(人工知能)やロボットなどが、こうした人手不足を解消する手段になるとの意見もありますが、豊富な経験や長い年月をかけて磨き上げた高い技術を有するシニア層の活躍が、現役世代の刺激となり、そこに先端技術の力が加わることで、新たな価値が生まれ、活力ある社会が維持できるものと考えています。このことから市では、シニアの皆様がいつまでも元気に社会参加できるよ、産業振興をはじめ子育てや教育、

そして医療や福祉の充実に取り組むなどバランスのよいまちづくりを進めてまいりますので貴シルバー人材センターの皆様方にも、引き続き、会員の皆様がいよいよと働くことができる環境づくりにご尽力賜りますようお願い申し上げます。結びに、公益社団法人白河・西郷広域シルバー人材センターの益々のご隆盛と、迎えた新年が皆様方にとりまして実り多い年となりますことを心より祈念申し上げます、挨拶といたします。





表郷地区
近藤 秀子

- ①健康第一に、一日一日を大切に今年も仕事に、頑張っていきたいです。
- ②孫と一緒にいる時間と、食事は好き嫌いをなくストレスをためない様になっています。
- ③会員の皆様に支えられ、仕事出来る事は皆様に感謝致します。平成最後の亥年猪突猛進、頑張っていきます。



西郷地区
横枕 昭助

- ①今年、部落の区長という大変な仕事を任されたので家族共々健康に注意し、仕事やゴルフ、酒等を楽しみながら1年を過ごしたい。
- ②日が伸び暖かくなりましたら、毎日ジョギングを行い、ゴルフを楽しむことです。
- ③シルバーに入会して3年位ですが、たまにしか働く事が出来ません、会員の皆さんと会って楽しく仕事出来る事が喜びです。



西郷地区
大倉 和子

- ①今年も、沢山の人の繋がりを大切にして、家族の健康と、自分の健康に気を付けて無理しないよう一年間頑張りたい。
- ②昨年は家族に迷惑を掛けてしまいました(入院、輸血)。食べ物に気を付け、いつまでも健康という事を頭から離さないようにして、一日一日ゆっくり、マイペースに過ごしたいと思います。誰も私の体と代わってくれません。
- ③11年間、自転車で頑張っています。事故には常に気を付けています。まだ、家に引っ込みたくありません。家事は、私の仕事です。これからもシルバーさんと仲良くして、就業したいと願っています。



白河地区
鈴木 光男

- ①今年も一番、健康で、忙しく、楽しく、やりがいのある年にしたいと思います。食欲、寝起きも良く、まだ薬を飲まず、体に痛い所やストレスも無いので、怪我をしないで楽しく仕事をする事。
- ②剪定作業をさせて頂いて10年、私にとって剪定は遊び以上に楽しい仕事になっています。雑談しながら信頼関係を深め満足して頂く仕事をする事。古希を迎え、まだ喜んで頂ける仕事出来るなんて幸せです。
- ③入会后、多くの方々とふれあいが出来ました。人材の宝庫であり、見本となる人が自分の近くにいる、困った時、検討し答えを見つけ前へ進められる仲間。今後もボランティア活動や地域に貢献していきたい。



白河地区
佐川ミツ子

- ①会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。今年もチームワークを大事にし、仲良く仕事を頑張りたいと思います。
- ②朝晩、40分ずつ犬の散歩で歩きながら、運動をすることです。
- ③平成22年の会員登録から8年間除草の仕事をやっています。最初は仕事出来るかどうか不安でしたが、班の皆様に色々教えていただき、楽しく仕事出来るようになりました。これからも体の続く限り除草の仕事をやっていききたいと思います。会員の皆様もお体を大切に頑張ってください。

年男・年女

- ①今年の抱負を教えてください。
- ②あなたの生きがい又は健康法はなんですか。
- ③シルバー会員として。



大信地区
十文字トミ子

- ①旅行や温泉巡りを夫婦で楽しみ、人生の後半を有意義で充実した日々にしたと思っています。
- ②花の手入れや庭木の剪定、野菜作りや散歩など体を動かすことがストレス解消法です。孫の成長、シルバーの仕事や仲間との交流は楽しみであり、生きがいにもなっております。
- ③会社の若い方々の元気な挨拶からパワーを頂きながら洗濯や清掃をしています。時間があれば制服のボタン付け、穴やほころびを縫っています。シルバーに入会して7年目を迎えますが、無理なく続けたいと思っております。



大信地区
高橋 和正

- ①抱負と言っても特別な事はありませんが、今年メタボ解消に挑戦し、健康に留意しながら、作業に励みたいと思います。
- ②私の趣味は庭木の手入れです。健康面については、定年になった時から禁煙し、65歳からは週4日の休肝日を実行しています。今後も続けたいと思います。
- ③シルバー人材センターに入会して、早8年位になります。お陰様で体を動かす作業をしているせいか、健康に過ごす事が出来ています。猪突猛進、継続は力なり。



表郷地区
長谷川 章

- ①遊べるのも動けるのも70才までと公言しておりましたが、気付いてみたら自分がもう年男ということで、人生の節目を感じます。次は自分が健康で輝いていられる75才までを目標に元気で頑張っていきたい。
- ②私達はじいばあ2人での生活ですが、お互いの楽しみを共有し、苦勞を分かちあえる毎日を送りたい。その為にも健康でなければ。登山、ゴルフ、マラソン、旅行、と全部活動してみます。
- ③シルバーは5年目に入り生活の一部になっており、短時間ではありますが、地域の皆さんとのふれあい、そこから得るものは大きいです。続けられるのであれば、もう少し活動したいです。



白河地区
森 正三

- ①日々の運動により健康増進と、筋力の衰えを少しでも防止して、飛距離の落ちを食い止める。そして、生活を楽しみたい。
- ②テレビ体操を毎日行う事と、ウォーキングを一日の習慣活動として健康維持に努める。読書も楽しみたい。
- ③シルバーの現役やOBが多数会員の白陵会は最年長86歳、平均年齢76歳の親睦ゴルフ仲間です。楽しいゴルフプレーが出来るように運営に努めたい。



白河地区
古井 昭夫

- ①年男抱負「現状自然維持」であります。これからの向上は考えられません、如何に現状を維持するかが難しく大変な事と実感している年齢であり、日々安定生活を望みます。
- ②健康とは「肉体的・精神的・金銭的」に安定した状態を如何に毎日作り上げ暮らせるかです。元気に過ごす為に常に意識して明るく楽しいお付き合い、そして多くの会話をして参ります。
- ③人手不足の世の中で、地域社会への貢献として役立つ一人の会員であり、一人ひとりが恥じない仕事振りの実行と将来のシルバー継続発展、更なる高い必要性に応えます。



白河地区
平山 恵子

- ①毎日明るく元気で、「ありがとう」と言われる仕事が好き。
- ②歌うことが好きで、歌っています。それが健康でいられることに繋がると思っています。
- ③会員になってもうすぐ4年になります。毎日が楽しく、続く限り、がんばりたいと思います。

【昭和10年生まれ】

支部	人数
白河	8名
表郷	4名
大信	1名
計	13名

【昭和22年生まれ】

白河	42名
西郷	13名
表郷	8名
大信	8名
東	6名
計	77名



東地区
柏原 憲治

- ①明けましておめでとうございます。年を重ねたことを自覚し、周囲の方々ととの協調を図り、有意義なシルバーライフになるよう心がけながら、健康維持に努めたいと思います。
- ②趣味やゴルフを通じて、多くの方々とふれあい、周囲の方に何かにつけ声を掛けて頂いていることです。
- ③働くことにより日々の生活に張り生まれ、生活習慣が健康的になりました。また、多くの方々に助けられながら働けることに喜びを感じます。関係諸氏の皆様に厚く御礼申し上げます。



東地区
鈴木 秋子

- ①就業を依頼してくださる方々に、喜んでもらえるよう心がけたいと思います。
- ②家族仲良く、元気に過ごすこと。
- ③会員になって10年、色々な就業経験をさせて頂き、ありがたく思っております。



西郷地区
鈴木 隆宏

- ①新年明けまして、おめでとうございます。今年の抱負と言っても特別なものはありませんが、入会してから、諸先輩方、職員の皆様のご指導で明るく、楽しく仕事をさせて頂いております。今年も明るく、楽しく頑張りたいと思っています。
- ②この年齢になりますと「きょういく」「きょうよう」が大切な事だと思います。「今日、行くところがあります」「今日、用事が有ります」で外に出る機会を多くして身体を動かして健康でいたいと思います。
- ③シルバーに加入して、仕事出来る事にありがたさを感じております。会員の皆さんと協力、助け合いながら楽しく明るく、社会に役立ちたいと思います。



白河地区
深谷 恵子

- ①とにかく健康第一。年女と言われてもピンとこないが、今日まで生きてこれたので一日一日に感謝し、残された人生、周りに自分に笑顔でいられる平成最後の年にしたいです。
- ②美味しいものを食べ、孫の成長を楽しみに。ストレスをためないため、ボケ防止に外に目を向けかけています。
- ③シルバーに入会しなければお会いしなかったすばらしい仲間へ感謝し、これからもお付き合いよろしく願います。



白河地区
井上 正晴

- ①昨年は草刈作業を中心に剪定作業も行いました。昨年よりも仕事に精を出し、他の仕事にも従事していきたいです。特に剪定作業が好きなので。そして健康面にも気を遣って生きたいです。
- ②私の生きがいは、孫の野球を見に行き応援をすることです。私自身も昔、野球をやっていたので、孫の自主練習を一緒にすることで、運動になるので今でも元気に楽しく過ごすことができています。
- ③私にとってシルバーは、とても働きやすい雰囲気の中で楽しく仕事をする事ができる場所です。一緒に仕事している仲間もいい人ばかりなので、これからも楽しく仕事をしていきたいと思います。

第二回接遇研修会を受けて

小磯イエ子(大信地区)



昔、独身の頃営業職に就いていた私は、何十人もの人の前で挨拶をする研修を受け、はっきり大きな声と笑顔で、と言われ心臓が飛び出しそうな程緊張した思い出があります。

今は、仕事は違いますが、今日の研修で挨拶の大切さを改めて感じました。笑顔とハキハキした声でこれからも頑張っていこうと思います。スヌーピーの使い方「うまい」なーと思いました。

高齢者向け料理講習会に参加して

根本 信子(白河地区)



自分も高齢者の仲間、夫婦共に食事の事が前から気になっておりました。料理は苦手な為、三森先生の教室に参加しました。先生の指導により短時間で出来る料理に、また今まで不安で利用できなかった材料で、調理が出来、盛りもきれいにバランスよく出来上がり、皆さんと一緒に食べてとても美味しかったです。今後の仕事に活かしたら良いと思いました。有難うございました。

障子・襖の張替え講習会

日常生活で必要になって来る障子・襖の張替え技術を習得してお役に立てていただこうと企画しましたが、ご案内にもう一工夫が必要かなと思わせる参加人数でした。



介護予防・日常生活支援総合事業研修会

介護現場の理解、自立に向けた支援・生活援助、老化・認知症の理解、多岐にわたり研修し、今後の就業にも役立てていこうと、皆さん真剣に受講いたしました。



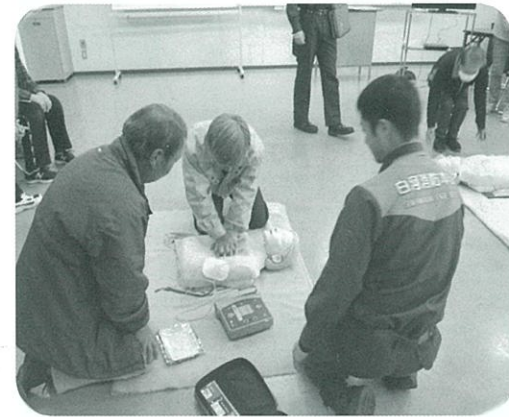
初心者のための剪定講習会

寒空の中、予定定員数の倍、30名の参加者で、種々の植木の剪定、刈込に関する基本知識を実践しながら習得致しました。各人の持つ疑問を、講師の永野社長から教わり、実りある講習会でした。参加者の中から一人でも多く、剪定の就業を希望する会員の方が出ることを期待致します。



普通救命(AED操作)講習会

就業先、日常生活において緊急事態に、冷静かつ適切に対応する為に、是非とも身に付けておきたい講習会でした。勤務開けの白河消防署の救急救命士を含む二名の消防士の熱心な指導で皆さん真剣に実体験しました。



(高齢者活用・現役世代雇用サポート事業)

「自分の潜在能力を見つけ、広い分野で就業しよう」

サポート事業推進として、会員に対し必要な知識・技能を付けていただくために12の研修・講習会を実施致しました。受講会員数は延べ184名となりました。

人手不足の分野・現役世代を支える分野での就業に大いに役立てていきたいと思っております。

(サポート事業推進員 辺見良二・碓川守)

平成30年度研修・講習会実績一覧

(30.12.25現在)

研修・講習会名	実施時期	場 所	受講者	研修・講習会名	実施時期	場 所	受講者
①介護予防日常生活支援	H30. 6/25~27 13:30~16:30	白河市立図書館会議室	52名	⑦介護予防フォローアップ	11/5 13:30~15:30	白河市立図書館会議室	8名
②第一回接遇研修会	7/27 13:30~15:30	白河市立図書館会議室	14名	⑧刈払機資格取得講習会	11/9 8:00~15:00	南湖建設機械講習所	3名
③高齢者安全運転講習会	9/4 14:00~16:00	白河市立図書館会議室	24名	⑨高齢者料理講習会	11/13 13:30~15:30	白河市産業プラザ	8名
④清掃講習会	9/18 13:30~16:00	白河市産業プラザ	7名	⑩第二回接遇研修会	11/22 9:30~11:30	白河市立図書館会議室	11名
⑤刈払機取扱講習会(初心者)	10/2 10:00~12:00	阿武隈川河川敷公園	9名	⑪普通救命(AED使用)講習会	11/26 9:00~12:00	白河市産業プラザ	15名
⑥障子・襖張り講習会	10/19 9:00~12:00	シルバセンター会議室	3名	⑫初心者向け植木剪定講習会	12/20 10:00~15:00	表郷総合運動公園	30名
研修・講習会開催数 12件			合 計(延べ人数) 184名				

(初心者)刈り払い講習会に参加して

遠藤 昇(西郷地区)



秋晴れの河川敷公園で、草刈り機の構造、メンテナンス、刈り払い実技、安全操作について講習会があり、全員が真剣に受講し、危険な作業であることを体験できました。今後の作業に活かしたいと思います。

第一回接遇研修会を受けて

人見 和貴(白河地区)



お客様本位の仕事、お客様が満足してくれる仕事、シルバーセンターに頼んで良かったなあと思われる仕事。おもてなしの心、身だしなみ、あいさつ。これらを、心から思っプロ意識を持って仕事に頑張りたいと思います。

介護予防・日常生活支援総合事業フォローアップ研修会に参加して

鈴木 恵子(白河地区)



家事サービスの基本、マナーと接遇について、大変有意義な研修会でした。先生方の貴重なお話を伺いこれからの支援に役立てていきたいと思ひます。いくつになっても、住み慣れた家、地域、社会で安心して生活ができるようにと私達一人ひとりが担い手となり支えていけることが理想です。人権と尊厳を守り支援して行けるように、努めたいと思ひます。

高齢者安全運転講習会に参加して

蛸名 拓(白河地区)



昨今、テレビ・新聞等で高齢者による交通事故や事件が報道されています。講習の内容は、全員参加の「歩行シミュレーター」を使用して、車道の左右確認後の歩行を体験し、意外と動けないことがわかりました。その後、オレオレ詐欺の映像を見て、被害にあわない心構えを共有し、終わりました。大変有意義な講習でした。

刈払機資格取得講習会に参加して

増子 恒人(表郷地区)



初心者向け刈払機講習会で配布された資料を事前に学習していたので、講習は苦にならなかった。ただ、参加者が少なかったのが大変残念でした。講習において、学科の時間、実技時間、休憩時間など大変良かったと思ひます。これからは、刈払機の三種類の用途を熟知し、「傷害ゼロ」、「損害ゼロ」、健康管理に十分注意して仕事をしたいと思ひます。

清掃講習会に参加して

尾股 茂晴(白河地区)



講習会の内容は、水拭き清掃・ガラス清掃・トイレ清掃でした。実技に入る前に、それぞれの用具の説明と使い方、作業手順・注意点について、プロの目で詳細に説明してくれたので良く理解できました。実技での仕上がりは参加者全員の力で綺麗になりました。用具は大切に管理し、使用することにより良い仕事ができると実感しました。

「配分金に対する確定申告について」

確定申告の時期が近づいてまいりました。シルバー人材センター会員の配分金収入は、所得税法上「雑所得」とみなされ、**上限65万円**まで控除されます。

確定申告に必要な「配分金証明書」を送付しておりますので、必ず申告して下さい。

30年度分の配分金支払い証明書は12月中旬に圧着ハガキで送付しておりますので紛失しないようお願いします。

計算方法は以下のとおりとなりますので、ご参照下さい。

〔計算例〕

ある会員（66歳）の年間収入は次の通りでした。

- 1) 配分金収入52万円（うち交通費などの必要経費10万円）
- 2) 給与収入18万円（シルバー派遣等による短期就業期間の賃金）
- 3) 公的年金収入150万円

①（配分金収入及び給与収入に係る所得の控除）

（最低保障額） - （給与所得控除額） = [雑所得（配分金所得）分の最低保障額]

650,000円 - 180,000円 = 470,000円

（最低保障額の残高）（配分金収入） [雑所得（配分金所得）分の最低保障額]

470,000円 < 520,000円 → 470,000円 最低保障額の残額で頭打ち

したがって、この場合

(A) 520,000円 - 470,000円 = 50,000円が控除後の所得となります。(A)

②（公的年金収入に係る雑所得の控除）（控除後の所得）

(B) 1,500,000円 × 100% - 1,200,000円 = 300,000円 (B)

※割合や控除額については、「公的年金等に係る雑所得の速算表」から算出して下さい。

③（基礎控除）

配分金収入、給与収入、公的年金収入に係る所得控除後の所得合計額

(A) + (B) = 350,000円

350,000円 - （基礎控除）380,000円 = （マイナスになるので0）

したがって、この会員の場合、課税所得はありません。

※配分金以外の「雑所得」または「事業所得」のある場合は、最寄りの税務署にお尋ね下さい。

配分金明細書について

配分金明細書を必要とする方は、毎月15日以降に電話連絡のうえ、各事務所でお受け取りください。明細書保管は翌月末までとし、その後は廃棄処分させていただきます。

配分金 支払い予定日	2月20日(水)	5月20日(月)
	3月20日(水)	6月20日(木)
	4月19日(金)	7月19日(金)

派遣賃金支払い日
勤務日の翌月末日

新入会員紹介

平成30年8月1日～平成31年1月10日

白河地区	菅野 富治夫	表郷地区
大森 泰之	井上文子	鈴木 モモ子
杉山 幸一	高久 廣	大信地区
新井田 清子	西郷地区	庄司 郁子
殖木 弥一郎	安治 律子	

訃報



謹んでご冥福を
お祈りいたします

白河地区 小針 良一
西郷地区 太田 和生
大信地区 長谷川 恵子

会員の確保について

理事長 芳賀 憲市

シルバー人材センターの存立基盤は会員です。会員がいなければ組織は成り立ちません。

平成30年度に入り、入会者は激減しております。4月から11月の入会者は対前年比マイナス50名を数えております。このまま推移しますとお客様からの仕事の依頼があっても対応できる会員が不足するという、由々しき事態が予想されます。

そこで、11月下旬に開催された理事會において、私から「緊急会員確保」について各理事にお願いをしました。内容は、本所で現会員数プラス10名、各支所、事務所現会員数プラス5名の合計30名を新年度に向け増員しようとするものです。

今後、各理事を中心に会員の勧誘入会に努めますが、会員の皆様方にもご協力をいただきたく、よろしくお願いいたします。

お客様訪問1

今回は、10年以上お世話になっている、白河市本沼の和田梨園さん（和田一男社長）を紹介いたします。当初5月中旬頃に梨の摘果作業を2名の会員で就業しておりましたが、5年前から収穫作業も加わり、従事する会員も5名になりました。果樹作業には天候の影響や経験を積む等の難しさもありますが、収穫の喜びもひとしおです。高齢化により、果樹を諦める農家も増えてきている現状、少しでもお役に立てる様、興味ある方の参加を歓迎します。



右・尾股会員、左・矢吹会員

お客様訪問2

次に、5年程前からお世話になっております、白河市久田野にあるフランスベッドファニチャー(株)東北工場をご紹介します。作業内容としては、部品の梱包開梱、研磨、面取り、成型作業などを行ってききました。現在は、内部に使用する「すのこ」の面取り、検品作業を現場の社員の方の指導の下、10名の会員が携わっております。現役世代の人手不足を支える分野でもあり、体力と根性さえあれば、誰でもできる作業です。是非、就業希望してみして下さい。



社員の阿部さんに指導を受ける
右・蛭名会員、左・小田部会員

地域班会議報告

白河地区において11月16日に2・3班、13班の合同会議を開催いたしました。矢上喜紀、深谷博、荒木文八、深谷富男各班長のもと、センター会議室で出席者5名により班会議の盛り上げ対策を検討いたしました。建設的な意見も出て、次回の開催に期待しながら終了いたしました。



(白河4班合同)

白河地区において12月14日に10班の班会議を開催いたしました。篠原堅蔵班長のもと、シルバーセンター会議室で出席者4名により班長の選出と、今後の班会議の進め方について、真剣に検討を重ね、出席会員の総意で、正副班長を選出、後日、お二人に承諾を頂き決定しました。参加人数の少ないことに、その解決の具体策も見つからず、大いに悩みながら終了致しました。



(白河10班)

まるごと白河 2018

10月28日に開催されました「まるごと白河2018」で、会員の皆様から数多くご提供いただきました物品を販売しました。「みちのく工房」も出店しました。収益金6万7536円の一部を白河市及び西郷村に寄付させていただいております。また、来場者の方へチラシ配布などを行い、PR活動を実施しました。



SC表郷で奉仕作業 犬神ダムの草刈り実施

表郷事務所（会員数10月現在74名）では、平成30年10月25日（木）午前8時30分から、会員、関係者合わせて31名が参加し、犬神ダム周辺の草刈を実施いたしました。この「奉仕作業」はボランティア活動の一環で、日頃お世話になっている地域へのお礼とシルバー人材センターの事業の普及を図るため毎年実施しているものです。

当日は秋晴れのもと、会員の皆さんは額に汗して一生懸命草刈を行い、作業が終わる頃にはダム周辺は、すっかりきれいになりました。

平成30年10月28日
SC表郷事務所長 穂積 保



あ と が き

今年の多幸と健康を祈って早ひと月、このたよりが届くころには、立春も間近です。親睦旅行や新年会、その他各種事業の記事に平成30年を有意義に過ごせたことに感謝致します。年男・年女の皆さんのそれぞれの言葉の重みをかみしめ、これを糧に私達も今後の奮闘を誓いたいと思えます。

高齢者の就労状況が一変していること、入会会員の激減対策、お客様の信頼向上など理事長の危機感や改革への思いを重く受け止めたい。本号をお届けできることに感謝申し上げます。

〈編集部会〉

我妻 広幸 鈴木 勇雄
秋川 守 金澤 隆夫
我妻とも子 佐藤 正栄

〈事務局〉

穂積 保 鈴木 陽彦

